



「古代文字をなぞった薄紙を消しゴムに写す作業の児童たち」

テーマ

Theme

消しゴムで古代文字はんこを作ろう

学校・園名

School name

近江八幡市立武佐小学校

講師等

Lecturer etc.

公益財団法人日本漢字能力検定協会

実施日

Date

2018年5月29日

教科等

Subject etc.

図工

授業

Class



近江八幡市立武佐小学校で5年生(26名)を対象に、公益財団法人日本漢字能力検定協会による連携授業が実施されました。

まずあらかじめ選んでおいた名前の一文字(古代文字)を薄紙になぞり、消しゴムにうつしました。次に、消しゴムを爪楊枝のような棒で差し続け、そのすきまを線でつなげて文字にしました。

細かい作業であったため、途中児童たちからは「腕がしんどい!」「手が痛い」と声が上がっていました。彫る文字がひとりひとり違ったので、周りの子の出来を気にしながらも、自分ももっと上手く彫ろうとの思いから、最後まで集中力も続いていました。

微調整を加えたあとは、教室後方に展示されていた習字作品の名前に朱色の印を押しました。児童たちは「持って帰って家でも押す」「これ出来た!」と、自分だけのはんこを誇らしげにみせていました。

感想

Impression

児童より Impression from Children

- 楽しかった。
- 家でも作りたい。
- 消しゴムはんこを大事にしたい。

学校より Impression from school

みんなが上手にハンコを作ることが出来たことがよかったです。

講師より Impression from lecturer

漢字を楽しみながらふれてもらっている姿を見ると、こちらがやりがいを与えてもらっているようで、とてもよい時間を過ごさせていただいています。生徒たちには、今日の体験をきっかけに、いろいろな勉強をいろいろな角度から興味を持ってもらえたら嬉しいです。